

# 第44回山形県道場少年剣道大会要項

(兼 第58回全国道場少年剣道大会 山形県予選会)

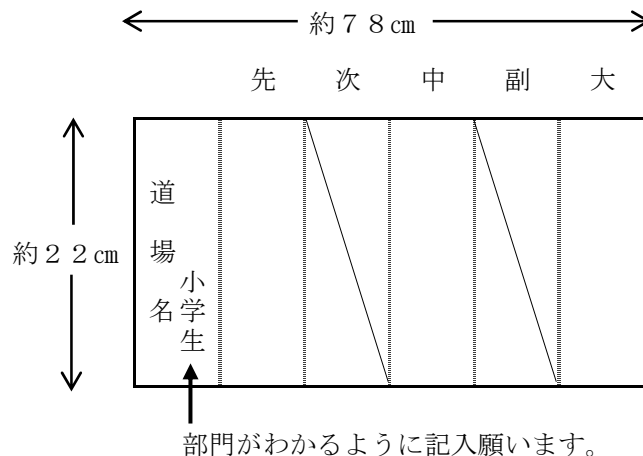
- 1・名称 第44回山形県道場少年剣道大会 兼 第58回全国道場少年剣道大会 山形県予選会
- 2・主催 一般財団法人 全日本剣道道場連盟
- 3・主管 山形県剣道道場連盟
- 4・後援 日本財団・山形県剣道連盟・(社)山形県防犯協会連合会・村山市教育委員会
- 5・期日 令和6年 5月19日(日)
- |        |    |       |
|--------|----|-------|
| 開館     | 午前 | 8時00分 |
| 受付     | 午前 | 8時00分 |
| 審判監督会議 | 午前 | 8時30分 |
| 開始式    | 午前 | 9時00分 |
| 試合開始   | 午前 | 9時45分 |
- 6・会場 村山市民体育館 Tel.0237-56-3377 村山市基点1034 (別紙参照)
- 7・趣旨 財団法人 全日本剣道道場連盟事業の一環として、山形県の小・中学生を対象に剣道の正しい普及と心身の錬磨並びに相互の親睦を図り、以って日本の将来を担う青少年の健全なる育成に資する。
- 8・参加資格
- (1) 財団法人全日本剣道道場連盟に加入した道場で本部に登録している剣士。
  - (2) 団体戦は、3人制とし、補欠は1名とする。
  - (3) 1道場から小学生の部・中学生の部各2チームまでとする。(男女混合可)  
個人戦は、小・中学生 男・女それぞれ2名まで。(団体戦出場者可)
  - (4) 参加道場は原則四段以上で70歳以下の審判員を2名帯同(監督兼務可)すること。  
服装は、全剣連指定の服装に準ずる。
- 9・参加申込
- (1) 申込方法
- ① 内陸地区剣道道場連盟のホームページから申込書をダウンロードし必要事項を入力して下記メールアドレスへ添付送信(エクセル版のみ受付)してください。
  - ② ①の送信ができない場合、同封の申込用紙に必要事項をご記入のうえ各地区事務局へ郵送又はご持参ください。
  - ③ 個人情報の取り扱いについては本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することは一切ありません。
- (2) 申込先
- |        |                    |  |
|--------|--------------------|--|
| 内陸地区   | 内陸地区事務局 〒 990-0845 | 山形市飯塚町442番地22<br>iinoyosi@khaki.plala.or.jp 飯野 義弘 宛 Tel 023-644-7004   |
| 田川地区   | 田川地区事務局 〒 999-7756 | 東田川郡庄内町茗荷瀬字岡田60<br>s.ri-mi-ku@drive.ocn.ne.jp 佐藤 忠明 宛 Tel 0234-43-2659 |
| 酒田飽海地区 | 〒 999-8134         | 飽海郡遊佐町当山字下地藏田21<br>hidekin-tak@hkg.odn.ne.jp 高橋 英樹 宛 Tel 0234-72-2687  |
- (3) 申込方法
- |          |                      |
|----------|----------------------|
| 郵送・持参の場合 | 令和6年4月26日(金) 必着 期日厳守 |
| ネット申込の場合 | 令和6年4月26日(金) 20:00   |

- 10・参加料 団体の部 1チームにつき 4,000円 個人の部 1名につき 1,000円  
 参加料は、申し込み締め切り日までに下記口座に振込みをお願いします。(振込手数料はご負担下さい)  
 山形銀行 神町支店 口座名 山形県剣道道場連盟 大会会計 延澤 孝英  
 番号 普通預金 675059  
 ※ 振込用紙控を領収書とさせていただきます。
- 11・参加方法 (1) 名札 垂れの中央に、黒地に白字をもって所属名を記した名札を付けること。  
 なお、当連盟に加入している所属名以外の名札での参加は認めない。  
(当連盟に「〇〇中学」名で登録していない場合は「〇〇中学」の名札は使用できない)  
 (2) 少年剣士会員章 参加者は、当連盟指定の少年剣士会員章(ワッペン)を指定の場所  
 (剣道衣右上腕部)に付けて参加すること。
- 12・試合内容 全日本剣道連盟 剣道試合・審判規則、細則及び主催大会実施にあたっての感染拡大予防  
 ガイドライン並びに本大会要項、申し合わせ事項に従って行うものとし詳細は大会当日の  
 「審判監督会議」で決め、全国大会出場チーム及び個人は下記の方法により決める。  
 ただし、参加数により変更になる場合があります。  
 団体戦 小学生・中学生ともにトーナメント戦を行い、小学生の部16チーム(ベスト16)  
 中学生の部はベスト8は全国大会へ残り4チームはベスト8から負けたチームで  
 別途決定戦(トーナメント戦)を行い決める。  
 個人戦 小学生・中学生ともにトーナメント戦とする。試合時間内に勝敗がつかない場合は  
 1回の延長を行いそれでも勝敗が決しない場合は判定とする。  
 但し準決勝と決勝のみは勝敗が決するまで延長戦を行う。  
 ※試合者は試合中、面マスクまたはシールド着用する。  
 マスクは口と鼻を確実に覆うものとし、持病等により鼻を出す必要がある場合は  
 申請すること。シールドは口元を覆うものとし、形状の指定はない。  
 ※竹刀は、SSPシール(全日本剣道連盟の試合規格を満たす品質保証)  
 が貼付されているものを使用すること。(試合中発見時は交換してもらいます。)
- 13・選手変更について 大会当日の選手変更は、審判・監督会議前までに「選手変更届」に必要事項を記入し、  
 参加チームが該当する各地区事務局に提出し剣士登録確認後、審判主任の了承を得ること。  
 審判監督会議開始後の選手変更はできない。
- 14・表彰等 団体、個人とも第3位まで表彰。(3位決定戦は行わない)  
 全国大会出場  
 団体戦 小学生の部 16チーム、中学生の部 12チーム  
 開催日 7月30日(火) 小学生団体の部 日本武道館(東京都千代田区丸の内)  
 31日(水) 中学生団体の部 日本武道館(東京都千代田区丸の内)  
 個人戦 男子 各部門1名・女子 各部門1名  
 開催日 10月20日(日) 横浜武道館(神奈川県横浜市)
- 15・安全対策 (1) 出場チームは、必ず監督が引率し選手の健康管理その他すべての行事に責任を負うこと。  
 (2) 主催者は、大会中の負傷疾病に対し応急手当をする他は一切その責任を負わない。  
 (3) 出場チームは、傷害保健に加入すること。
- 16・感染症予防対策について (1) 当日は自宅で検温を済ませ体育館に入館する場合はご記入いただく場合があります。  
 (2) 面マスクの着用については、個人の判断に委ねることとしますが、面マスクを着用しない場合は  
 口の部分を覆うシールドを着用すること。  
 (3) 会場入口と各試合場には手指消毒剤を準備いたしますので、入退場の際は必ず  
 手指消毒を徹底してください。  
 (4) 試合場には、役員・審判員・監督・選手及び大会事務局が認めたもの以外の  
 立ち入りを禁止します。  
 (5) 全剣連の【新型コロナ対策ガイドライン】に準じて行う。

17・その他

- (1) 監督と審判員は兼ねることを認める。
- (2) 館内の電気コンセントの使用は禁止します。また、館内の設備は大事に使用してください。
- (3) 前日から貼り紙やシート類・ロープ・竹刀等での席や場所取りは禁止します。  
(事務局で撤去する場合がありますのでご注意ください)
- (4) 開館同時に館内になだれ込み、席取りも禁止します。  
守らない時の事故・トラブル等や駐車場等での事故・盗難等は一切責任を負いません。
- (5) 事前の健康観察を徹底し、異常のある方は参加を見合わせてください。
- (6) 大会役員(試合場係を含む)及び審判員の昼食は準備しますが、  
その他の昼食の斡旋は行いませんので、各自でご準備をお願いします。
- (7) 大会要綱は各道場に発送後に内陸地区剣道道場連盟のホームページに掲載します。
- (8) 大会役員・審判割・大会会場係・試合組み合わせ等を**5月13日頃**よりホームページに掲載  
します。感染症の状況悪化の場合には急な大会中止もありうるので、ホームページの確認を  
お願いします。
- (9) 審判員は大会当日「印鑑」を持参してください。  
(チームの代表者は、帯同審判員に必ずお伝えください。)
- (10) 各チームとも紅白の目印(タスキ)を持参すること。
- (11) オーダー表は、下記様式で作成し大会当日受付係に提出して下さい。  
なお、参加終了のチームはオーダー表を持ち帰ってください。

※ 様式 模造紙5分の1



模造紙(大判用紙)5等分大きさの用紙です。

さらにそれを6等分に折って墨又は黒のマジックで書いてください。

なお、先・中・大 の字は書かないで下さい。

2名で出場の場合は中堅を抜くこと。

- (12) 大会等会場において、個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが  
営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは配布する目的で、これを行うことは禁止する。
- (13) 大会事務局または事務局が許可した報道機関等が撮影した写真や映像が新聞・雑誌・報告書  
及び関連ホームページ等に掲載や配信されることがある。
- (14) 新型コロナウイルス関連の状況を踏まえ開催や規則など、適宜変更する場合がある。

# 山形県剣道道場連盟剣道大会申し合わせ事項

平成27年4月5日 制定  
平成29年4月2日 改定  
令和2年 月 日 改定

## 1. 大会運営及び規則の運営について

本連盟主催の大会は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則及び細則」と、以下の申し合わせ事項により行うものとする。

### (1) 競技方法について

- ① 試合時間は小学生2分、中学生3分。時間内に勝敗の決しない場合
  - ◎団体試合は引き分け
  - ◎個人試合は、その大会の規則に従う
- ② リーグにおけるチームの引き分けの際は、その都度勝負を決定せず、リーグ戦終了後に下記の(イ)～(ハ)の順で高得点数のチームを上位とする。
  - (イ) チームの勝ち点の総数(勝3点、分1点、敗0点)
  - (ロ) 勝者数の総数
  - (ハ) 取得本数の総数。全てが同数の時は代表戦を行う。
- ③ 代表者戦は一本勝負とし、それまでの団体戦と同様に代表者以外の選手も入場・整列終了を行う。試合時間はそれまでと同じ。その時間内で勝敗の決しない場合は、小学生は2分ごとと区切り、中学生は時間を区切らず延長戦を行い勝敗を決定する。代表者戦の選手は誰でもよいが試合に出ていない補欠は含まない。
- ④ 代表戦において、補欠と交代した選手の再出場は認めない。
- ⑤ 団体戦の選手変更は以下の方法、条件内で認める。
  - (イ) 審判・監督会議前までに所定の届けを大会事務局へ提出する。
  - (ロ) 変更できる選手の人数は2名以内とする。
  - (ハ) 先鋒から大将までのオーダーは変えられない。
  - (ニ) 新たな選手を入れる場合は、補欠を飛び越して選手と直接変更することはできない。
  - (ホ) 審判・監督会議終了以降に補欠を起用する時は、監督が審判主任へ申し出て承認を得る。
- ⑥ 団体戦の試合開始は、監督が控え席に着いた後に開始する。

- (2) 試合はすべて一刀(一本の竹刀)にて行うものとする。二刀にての試合は認めない。原則構えは中段とし、片手技は有効打突としない。突き技は禁止する。

### (3) 竹刀について

- (イ) 鏢は固定すること。革色および白色以外の鏢の使用は認めない。
- (ロ) 弦の色は、白・黄・紫とする。
- (ハ) ビニールやテープなどを巻き付けた竹刀を使用しないこと。
- (ニ) 竹刀は、SSPシール(全日本剣道連盟の試合規格を満たす品質保証)が貼付けされているものを使用すること。(試合中発見した場合は交換してもらう)

- (4) 合議後に反則を宣告するときは、反則の内容を明示する。

### (5) 鏢競り合いについて

- ① 鏢競り合いは正しく行われているか(不当か)を見極める。
- ② 一方が鏢競り合いを解消(引き技や間を切る)しようとしているにもかかわらず、もう一方が鏢競り合いを解消しない場合は、反則(時間空費)とする。
- ③ 小中学生での鏢競り合いにおける膠着状態はあり得ないが、試合時間が短いため、「分かれ」を有効活用すること。

《正しい鏢競り合いとは、鏢が交差し胸下に位置(左拳はほぼ中段の構えの高さ)し、上から圧力をかけている状態》

# 5月19日 県大会駐車場案内



# 昼食注文（容器回収込）について

大会当日の昼食注文（容器回収込）について下記ご案内いたしますので

希望する道場は別紙申込書に記入して FAX にて直接申し込んでください。

なお、弁当到着などの放送案内は行いませんので各道場で責任を持って引取りをして下さい。

## ○ 旬彩酒房 桜坂

村山市楯岡五日町 8-7

Tel 0237-55-7172

Fax 0237-55-5801

申込締切日 5月8日（水）

締め切り後の変更は13日（月）まで。

上記以外で弁当を注文する場合は

必ず容器の回収をお願いいたします。

- ゴミは必ず持ち帰ってください。
- マナーを守りましょう。

# 昼食（弁当・飲物）注文書

令和6年 月 日

送付先

旬彩酒房 桜坂 御中

FAX 0237-55-5801

道場名

配達期日 令和6年5月19日（日）  
届先 村山市民体育館  
大会名 第44回山形県道場少年剣道大会（兼第58回全国道場少年剣道大会 山形県予選会）

弁当	個	×	700円	=	円（税込）
飲物	個	×	100円	=	円（税込）
			合計		円（税込）

申込連絡先 氏名 TEL

住所

携帯

当日連絡先 氏名

携帯

領収書 いる ・ いない

その他